

第5回ユネスコ・アジア・ユースフォーラム参加者の募集(2011年6月13日〆切)

第5回ユネスコ・アジア・ユースフォーラムは、ユネスコ及び韓国ユネスコ国内委員会が主催し、「アジア青少年の課題」をテーマとして韓国の利川市で開催されます。同フォーラムは、アジア地域における若者の活動に関する経験の共有と異文化間の持続可能な協力に関するユネスコのビジョンを広めることを目的として2007年から毎年開催され、今回が5回目の開催となります。

日本ユネスコ国内委員会では、本フォーラムの参加者を募集します。応募を希望される方は、以下の応募資格や必要とされる経費等について各自ご確認のうえ、平成23年6月13日(月曜日)(必着)までに日本ユネスコ国内委員会事務局へ応募書類を提出してください。

<概要> (詳細は、General Information で各自ご確認ください。)

【日程】

2011年8月22日(月)～26日(金)の5日間

参加者は、8月21日の夕方までに韓国利川市にある韓国ユネスコ平和センターに到着すること。

(主な活動) 基調講演、全体会合、グループ会合、文化交流プログラム

(使用言語) 英語

【募集人数】

2名(男女1名ずつ)

【参加国】

26ヶ国(国連の地域基準によるアジア地域の国々: General Information を参照)

【応募資格】

以下の各号に該当する者

1. 18歳から30歳までの者
2. 政府、学校、NGO/社会的企業、青少年組織のいずれかで青少年関連分野において活動している者
3. 青少年関連の活動に関して豊富な知識と経験を有する者
4. フォーラム終了後にフォローアップ活動を継続できる者

【経費】

参加者の韓国における滞在場所及び食事は主催者から提供される。

上記以外で参加の際に必要な経費(日本国内の移動旅費、開催地(利川市)までの往復航空運賃等の移動にかかる旅費、パスポートやビザの取得費用、海外旅行傷害保険等)は全て参加者が負担する。

【その他】

各参加者は、事前に主要テーマである「アジア青少年の課題」にかかる青少年プロジェクトや活動を説明したレポート（Case Report）を提出する必要があります。

同レポートの提出〆切：2011年8月6日（土）

General Information “ 4. Case Report “を参照のこと。

フォーラム参加者は、アジア青少年基金に応募することができます。

詳細は、添付の “ Asia Youth Fund (2011-2012)を参照のこと。

参加者には、フォーラム参加後、日本ユネスコ国内委員会に対して、報告書を提出していただきます。

【提出書類及び応募方法】

< 提出書類 >

所定の申請書（Application Form）

ブロック体の英語で記入すること

提出した申請書に関する和文概要（様式任意）

< 応募方法 >

上記必要提出書類を下記期日までに郵送及びEメールにてご提出ください。（Eメールの件名欄には第5回ユネスコアジアユースフォーラムへの応募であることが分かるように明記してください。）

【応募〆切】

平成23年6月13日（月）18時必着

【書類提出先及び問い合わせ先】

〒100-8959 東京都千代田区霞ヶ関3 - 2 - 2

日本ユネスコ国内委員会事務局（文部科学省国際統括官付ユネスコ第二係）

電話：03-6734-3402 E-mail: jpnatcom@mext.go.jp

【日本ユネスコ国内委員会における選考】

提出していただいた書類をもとに日本ユネスコ国内委員会において書類審査を実施したうえで、主催者への推薦の採否につきご連絡いたします。

【添付資料】

General Information

Asia Youth Fund

The 5th UNESCO Asian Youth Forum (Application Form)